

学校法人 永原学園 神園・神埼キャンパス 整備計画

学校法人 永原学園
理事長 福元 裕二



神埼キャンパス完成イメージ図：正門から新3号館へ続く桜坂

神園キャンパス

耐震性が劣っている2号館及び4号館を解体し5号館を改築します。1期工事で9号館の位置に介護実習室、理化実験室、講義室等を配置し、2期工事で5号館を改築します。神園キャンパスには学園の本部も設置していますので5号館には法人本部も含まれます。

び神埼キャンパスの整備コストは約32億円であり、支払資金としては、従来から積み立ててきた施設設備引当資産（2号基本金引当資産）や減価却引当資産（固定資産更新準備金）から支出することを目指しています。

70周年記念募金のお願い

学園創立70周年の節目を迎えるにあたり、時代や地域の変化に対応し、先取りするために、永原学園では70周年記念事業として、寄附金を募集しています。

の生涯学習・健康福祉の拠点として全面的なキャンパス整備を行います。

つきましては、昨今の厳しい経済情勢の折、まことに恐縮に存じますが、70周年記念募金事業に対して、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



完成イメージ図：キャンパスプラザと新5号館

キャンパス整備スケジュール

神園キャンパスの整備を1期工事として、平成25年度より着工し、平成26年度からは2期工事とし、27年度までに完成させる予定です。神埼キャンパスの整備は平成25年度から1期工事として着工し、平成27年度までに完成させる予定です。

資金計画

神園・神埼キャンパスの整備に係る建設費の見込額は約32億円です。改築改修計画や学部・学科改組計画等の変更により見込額は増減することがあります。

現在、予定している神園及

「佐賀の未来を支え、地域とともに歩む」永原学園



神園キャンパス完成イメージ図：正門と新5号館

本学園は昭和21年の創立以来、幾多の諸先輩、卒業生をはじめ地域の皆様方のご支援とご協力により、平成28年に創立70周年を迎えることになりました。

学園創立70周年記念事業

70周年記念事業としては、より高度な専門性の向上のため健康福祉学部の改組・新学科の開設、学生サービスの実と強化、地域企業・自治体との連携強化、アジアを中心とした国際交流の推進及び地域の生涯学習の拠点化を目標にします。その実現のために全面的なキャンパス整備を行い、更なる教育研究の充実及び地域社会への貢献を目指し、地域の皆様から頼りにされる「西九州大学グループ」にしていきたいと考えております。これらの事業の実施に対して、格別のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

整備計画の概要

神園及び神埼キャンパスに最適・効果的な新設校舎や耐震補強を実施し、耐震安全性が劣っている校舎のスクラップアンドビルドと既存校舎の有効活用を含めたキャンパス全体の施設整備を行います。

平成21年度に実施した神園及び神埼キャンパスの耐震診断調査の結果、神埼キャンパス1、2及び3号館や神園キャンパス2、4及び5号館も改築や耐震補強の必要が生じました。

神園及び神埼キャンパスそれぞれに建築準備委員会を設置し、整備計画を策定しました。まず平成25年度神園キャンパスの整備に着手し、その後、神埼キャンパスを整備し平成27年度までに終了する予定です。

神埼キャンパス

耐震性が劣っている1号館を耐震補強し、2号館の機能を3号館に組み入れて5階建ての新3号館を建設します。2号館は解体撤去し、山の斜面から芝生のキャンパスプラザへ続く緑のセンターコートを設置し、学生諸君の憩いの場とします。5号館、7号館に設置していた情報処理系の諸室を新3号館内に移設し、4号館、5号館、6号館及び7号館も改修します。



完成イメージ図：センターコートと新3号館

創立70周年記念 募金事業

1. 教育研究振興基金の創設
2. 記念行事
3. キャンパス整備
 - ・大学・短大耐震補強改修及び改築
 - ・エコキャンパスへの転換
 - ・ユニバーサルデザイン推進
 - ・幼稚園及び保育園の保育室改築と施設整備
4. 募金目標額 2億円
5. 募集の期間 平成24年4月1日～29年3月31日

永原学園では創立70周年を記念して、寄附金募集事業を行っています。趣旨にご賛同しご寄附いただける方には、募金趣意書、寄附金振込用紙等をお送りしますので、下記の学校法人 永原学園 法人本部までご連絡ください。

〒840-0806 佐賀県佐賀市神園3-18-15
学校法人 永原学園 法人本部
Tel 0952-31-6806 Fax 0952-31-9044
Email hojin@nisikyu-u.ac.jp